

日本アプライド・セラピューティクス (実践薬物治療)学会



日本アプライド・セラピューティクス(標準薬物治療)学会
Japanese Society for Applied Therapeutics

ご入会のお誘い

わが国は人口構造の不可避的な変化に迫られています。2025年には団塊の世代が75才に到達し、20~64才人口1.8人に対し65才以上人口1人となります。医療機関の病床を医療ニーズの内容に応じて機能分化しながら、切れ目のない医療・介護を提供することにより、限られた医療資源を効率的に活用することが必要とされています。「病院完結型」の医療から、地域全体で治し、支える「地域包括型」の医療への転換が志向されています。また、保険医療体制をさせるために合理的、経済的な治療に変化させていくことが必要となっています。

「病院完結型」の医療から、地域全体で治し、支える「地域包括型」の医療への転換の中で、医療用医薬品、一般用医薬品と問わず、補助的非薬物治療を含め、薬物治療が科学的で合理的なエビデンスに基づいて行われることが求められています。

『日本アプライド・セラピューティクス(標準薬物治療)学会』は、医療を受ける者に対して安心、安全かつ質の高い標準薬物治療を提供するために、薬物治療に関する評価、研究、普及、教育などの活動を行うことを目的に2009年4月に設立いたしました。本学会の特徴は、医師と薬剤師が職種を越え、患者さんのための薬物治療を実践するために活動を行っていることです。

科学的で合理的なエビデンスに基づく薬物治療、非薬物治療の確立のための社会に向けての提言、普及活動に取り組みます。

具体的な活動をご紹介します。

◆OTC薬、プライマリケアを的確に行うことを目的に薬剤師が症候から原疾患を推定し、適切なトリアージを行うためのワークショップ(OTC薬、プライマリケアを対象とする「薬剤師の臨床判断ワークショップ」)を立ち上げ、薬剤師が取り組み方を習得されるためのサポートをしてきました。また、その成果は、昭和大薬学部木内祐二教授編「アルゴリズムで考える薬剤師の臨床判断」(南山堂)に体现していただきました。

- ◆35 日以上の長期処方患者を対象とした薬局薬剤師によるアドヒアランス向上に向けた取り組みを行いました。処方箋に基づく患者対応だけでなく、患者が次回の診療を受ける間の期間に、薬剤師が何らかの方法で最低月 1 回は患者に連絡を取り、患者の病態、治療状況、服薬状況などについて確認し、アドバイスを行うことの成果を収集し論文にしています。
- ◆66 疾患を対象とした標準薬物治療のファイル化を行い、「2 ページで理解する標準薬物治療ファイル」(南山堂)を世に出し(最新版第 3 改訂)、エビデンスに基づいた薬物治療を行えるよう臨床現場での環境づくりも進めています。
- ◆学会設立当初から薬剤師を対象とした症例解析および文献評価の基礎力養成を目的としたワークショップ(科学的・合理的に薬物治療を実践するためのワークショップ)に取り組んでまいりました。取り組み方、考え方は、「病棟に行く前に知っておきたい Common Disease」(月刊薬事 2016 年 4 月臨時増刊号;じほう)において述べさせていただきました。
- ◆ポリファーマシーに伴うリスク回避、アドヒアランスの向上にも、科学的で合理的な標準薬物治療の普及と実践が不可欠です。医療があまりにも細分化され専門に特化している現状において、医師および薬剤師に横断的な視点をもった診療・対応能力がむしろ要求されています。新専門医制度のなかでも今後、総合診療科や総合内科への期待が大きくなってきます。このような総合医には診断力とともに標準薬物治療の実践が要求され、関係学会とともに本学会がこの標準薬物治療研修プログラムを推進していく重要な役割を持つと考え、医師を対象とした共催のシンポジウムやワークショップなどを行ってきています。
- ◆地域全体で治し、支える「地域包括型」の医療への転換の中で、薬局薬剤師の標準薬物治療への関与、実践が求められてきています。同じ指向性をお持ちの団体にご協力し、共催のワークショップ、研修会を行ってきています。
- ◆学会誌「アプライド・セラピューティクス」を発行しております。電子化し、J-STAGE に登録し、研究論文が広く関心のある方の目に入るようにしております。投稿費はいただきず、受理された後の編集された論文のページ数に対応した編集費のみをいただいています。受理され、論文編集が終了した論文はその都度アップしています。

『日本アプライド・セラピューティクス(標準薬物治療)学会』に入会され、科学的、合理的に更に総合的に標準薬物治療を担うための教育活動、研究活動などに参

加されませんか。当学会の開催する研修会及び学術集会では、薬剤師認証機構で認定された薬剤師研修センターの研修シールを発行しています。

「日本アプライド・セラピューティクス(標準薬物治療)学会の会員について」

- 1) 正会員： 年会費 1 年目： 4,000 円 2 年目以降：8,000 円
- 2) 学生会員： 年会費 1 年目： 1,000 円 2 年目以降：3,000 円
- 3) 賛助会員： 本会の目的に賛同し、その事業を援助する個人または団体
年会費 年 1 口以上(1 口 50,000 円)

入会初年度の年会費は低くしております。

入会金はいただいておりません。

入会はホームページからお手続きをお願いいたします。

<http://www.applied-therapeutics.org>

◇お問い合わせ◇

日本アプライド・セラピューティクス(標準薬物治療)学会事務局

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9 階 (株)毎日学術フォーラム内

TEL. 03-6267-4550 FAX. 03-6267-4555 E-mail:ats@mynavi.jp

HP:<http://www.applied-therapeutics.org/>

日本アプライド・セラピューティクス
(実践薬物治療)学会

